

御代志地区は、市街化区域編入と土地区画整理事業の早期着工により、合志市の顔としての拠点づくりを推進します。

また、早期完成を目指し熊本市と共同で進めてきた九州縦貫自動車道北熊本スマートインターチェンジも来年の3月には完成予定。大分と熊本を結ぶ中九州地域高規格道路の整備促進を強力に押し進めていきたいと考えています。

今後も重点区域土地利用計画に基づき、辻久保地区や池尻地区の都市環境整備など、民間開発を誘導し、階層型の多極集中の都市構造を目指していきます。

さらには、スマートインターチェンジの開通により土地利用の有効性が高まるユーパレス弁天、クラッシュノ・マルシェ、中央グラウンド周辺二帯を健康づくりの拠点、防災拠点とし、総合的かつ発展的に見直すグラウンドタウン構想の推進に向けた関係機関との協議に着手したいと考えています。

市民の移動を確保し、持続可能なシステムとするため公共交通の在り方を再検討していきます。

県道大津植木線バイパスは国道から東へ1工区の整備が本年度中に完成します。2工区の早期着工・完成に向けた要望活動を続けていくとともに、市内を南北に走る国道387号、東西に走る県道大津西合志線の渋滞緩和と4車線化整備を、これまで以上に積極的に取り組んでまいります。



スマートインターチェンジの工事は順調に進んでおり、交通の利便性の高まりが期待されます

産業の健康

産業の基盤である農業では、TPP、農政改革と農業を取り巻く環境の変化を予測することが非常に困難ではありますが、アグリビジネスを展開するフィールドとして合志市に対する企業・農業法人からの関心が非常に高まっています。

一方、農家の皆さまからは将来に対する不安の声も聞くところで、私の考え方の基本にあるのは農地を守るのではなく農家を守ることです。農家を守ることができれば、おのずと農地を守ることができ、豊かな農村環境を維持することができます。



農商工を推進し、基盤産業の底上げを目指します

今後、くまもと未来型農業コンソーシアム推進協議会を立ち上げ、農地の有効利用と農商工連携による新産業の創出により、地元農家の所得向上を図ることに努力していきます。

一方、熊本地震からの業績低下から各工業団地における業績も持ち直し、地域に根ざした地域循環型の中小企業の育成も進めてきました。

来年春のスマートインターチェンジ完成により、これからは、さらに市の持つポテンシャルが上がると想定されます。このような状況にあり、企業の進出要望に対応できるよう、新たな工業団地整備による企業誘致、就業機会の確保に努めてまいります。

これからの企業誘致には、人の確保が大きな問題となり、ただ箱物を誘致する考え方は通用しないと考えられます。人材育成と人・物・金・空間のシェアビジネスにも力を入れていくところです。



建設工事が進むアンビー熊本



新設した市防災拠点センター

「健康都市こうし」を掲げましたが、これからはもう一段アップして「健康幸福都市こうし」を目指してまいります。

地域の安心・安全を守る 合志市消防団を紹介します

▼問い合わせ先 交通防災課(合志庁舎) ☎(248)15505

新任消防団長あいさつ

本年度から合志市消防団第6代団長に就任しました。近年は、地震・風水害による大規模な災害が毎年のように発生しています。熊本地震では、本市でも震度6強という誰もが経験したことのないような、激しい揺れが襲いました。地震当時は多くの団員が自らも被災する中、地域住民の避難誘導や地域巡回など、住民の安心安全の確保のため、連日活動を行ないました。震災から2年、県内ではまだまだ多くの人たちが仮設住宅、みなし仮設住宅で生活しており、本市においても復興の途上です。



志垣健二 団長

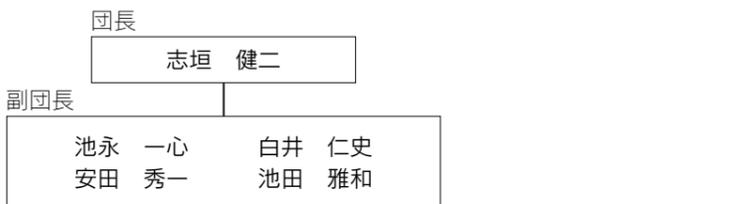


左から池永副団長、白井副団長、志垣団長、安田副団長、池田副団長、

私たち消防団は地域に密着した組織であり、火災や地震、風水害などから市民の生命、身体や財産を守るため、消防署と連携し、訓練を積み重ねて組織を充実強化していきます。さらには、合志市消防団としての自覚と誇りを持って活動していきたいと考えていますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

合志市消防団組織図

本市の消防団は、団長、副団長4人、分団長15人、分団員721人の総勢741人で組織されており、15の分団が市内の各地域で活動しています。



分団(人数、分団長・隊長名、地区)

本部機動班	第14分団	第13分団	第12分団	第11分団	第10分団	第9分団	第8分団	第7分団	第6分団	第5分団	第4分団	第3分団	第2分団	第1分団
59人	54人	58人	47人	62人	59人	48人	34人	34人	54人	37人	45人	26人	60人	44人
水野 隆文 市職員	酒井 大輔 南群、上群、下群 黒石原	齊藤 恭輔 須屋、上須屋、堀川	清島 敏明 新開、黒石団地、 黒石、木原野、みずぎ台	西本 尚弘 大池、若原、御代志	幸恵 知浩 北、本村、辻、城、 上生	松田 竜一 東、湯ノ端、外園、中尾、 灰塚	松永 友泰 辻久保、小合志、立割	村上 貴寛 生坪、弘生、江良、 高木	上野 義博 後川辺	福岡 通洋 平島、鹿水、中林、 原口、原口下	合志 一馬 上庄上、上庄下	澤田 哲郎 二子、油古閑	吉岡 優一 日向、上町、下町、 横町	緒方 力 出分、上古閑、御領、 野付

第7回市消防操法大会

6月17日、中央運動公園で第7回市消防操法大会を開催しました。市消防団の全15分団から20チームが出場。迅速で正確な機械操作や規律と、火に見立てた火点的を倒す速さを競いました。当日は地域の皆さんや家族からの応援を受け、各選手が日頃の訓練の成果を発揮しました。

大会成績

- 優勝 本部機動班(市役所職員)
- 準優勝 第4分団第2部(上庄上・上庄下)
- 第3位 第13分団第2部(須屋・上須屋・堀川)
- 第4位 第2分団(日向・上町・下町・横町)
- 第5位 第11分団第2部(大池・若原・御代志)



規律ある動作で優勝した本部機動班